

東日本大震災調査研究 第1部会最終報告(提言)

今回の大震災の教訓

サプライチェーンの寸断、業務停止、生産中断

とりわけ中小企業のサプライチェーンへの寄与度は高い

→BCP とりわけ中小企業での重要性を再認識

経過

全体会 2011年9月1日-2日 事例視察「東北地方被災地仙台市ほか」

10月24日 「東日本大震災における情報通信の状況について

2012年3月8日「東北復興支援に際して」他2テーマ

部会 2011年10月24日～ 部会メンバー意見交換～ 事業継続管理(ISMS)、
中小企業BCP、行政のBCP

2013.05.27

兵庫ニューメディア推進協議会

提言1

BCP取り組み状況のチェックを行い、
BCPの必要性を見直す。

- ・ 自社の事業を継続できるかどうか
- ・ どのような指針を策定すべきか
- ・ 平常時からBCPの策定必要性についてチェック
- ・ チェックの視点
「人的資源(ヒト)」、「物的資源(モノ)」、
「財政的資源(カネ)」、「情報資源」、「組織体制」
→ すでに中企庁などから指針あり

提言2

BCP策定のための体制を組織化し指導・支援を行う。

- ・兵庫ニューメディア推進協議会
産官学民、企業規模も多様、多彩な人材
- ・県下の中小企業を対象
- ・意識改革のための推進体制
- ・中小企業でのBCP策定に向けて
「人材育成事業(情報化研修)」、「地域情報化支援事業」、
「情報交流ワークショップ(サロン)事業」の機会
- ・商工会議所、商工会あるいは商工会連合会、中小企業団体中央会など経済諸団体との連携
中小企業診断士との連携

提言3

BCP運用のための体制を組織化し指導・支援を行う。

- 「BCP策定」あるいは「マニュアル作成」に終始しない
- 平常時に「仕事の仕方、行動」を常に意識すること。
- 机上訓練
- シミュレーション
- 実際の訓練、体験学習を行う
- これらを支援する仕組み